

令和4年度商工観光労働部 重点施策

令和4年(2022年)3月8日
商工観光労働部

・累次にわたる補正予算により本県経済・雇用を下支えてきたところであるが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、本県経済は依然として厳しい状況。そのため、コロナ禍の影響が長引く観光関連産業への支援を行うとともに、県内の中小企業等の資金繰り支援や支援体制の強化に引き続き取り組む。

・コロナ禍からの本格的な本県経済の回復につながるため、「1 滋賀のあすを拓く人づくりの推進」、「2 本県経済の持続的な発展につながる産業の創出」、「3 滋賀ならではのツーリズム“シガリズム”の推進」に取り組む。

1 人づくりの推進

① 滋賀の産業を担う人材確保支援の強化

・しがジョブパークの機能を強化、中小企業等における働き方改革・女性活躍の支援の強化

② プロフェッショナル人材戦略拠点の機能強化

・副業、兼業、CO2ネットゼロ、DXなど中小企業の経営課題の解決に必要な専門人材のマッチングや、その定着に向けた支援を強化。

③ 滋賀発事業承継プロジェクトの強化

・案件の発掘を促進する事業の実施および承継に係る費用への助成を通じ、円滑な事業承継を強化

④ 伝統産業・地場産業の担い手支援

・関係人口を広げ、地域の状況・特性に応じた伝統産業・地場産業の担い手育てを支援

⑤ G-NETしが女性の起業応援センターによる起業支援・困難を抱える女性への支援拡充

・支援の充実、女性起業家のネットワークづくり
・若年女性へのSNS相談や孤独・孤立で不安を抱える女性へのアウトリーチ活動等で相談支援を充実

2 持続的な発展につながる産業の創出

① CO2ネットゼロ等、社会的課題を解決するイノベーションの創出の加速化

・近未来技術等社会実装推進事業・プロジェクトチャレンジ支援事業にCO2特別枠を設け、取組を加速化
・企業の視点に立ったCO2削減に向けた取組を支援
・女性の課題解決に向けたテクノロジーの活用を推進
・SDGs関連ビジネスの創出、企業価値の向上を支援、産学官の連携によるオープンイノベーションを促進

② 産業のDXの推進

・DXによる新たなビジネスモデルづくりを推進

③ 起業家・企業の挑戦を支援

・社会的課題の解決に取り組む起業家、女性の起業、大学発ベンチャー等の挑戦を多面的に支援
・施策のパッケージ化により、企業の経営戦略に沿った支援

④ 近江の地場産業の新たな展開

・SDGsを意識した海外展開支援、MLGsと相乗的にPRを図る取組を支援

⑤ 市町との連携強化、製造業に加え幅広い分野を視野に入れた企業立地の促進

・企業立地サポートチームによる全庁的な対応の強化
・産業用地開発事業資金貸付制度を創設し、産業用地を確保

3 “シガリズム”の推進

① シガリズムの本格的展開

・シガリズムを体験・体感できる地域資源の掘り起こしを行うとともに、観光コンテンツとして商品化を促進
・ターゲットに応じた機動的な情報発信
・観光地経営を担える専門人材の育成
・インバウンド再開に向け、戦略的なプロモーションを実施するとともに、外国人に訴求力のある観光コンテンツの開発を促進

② ビワイチのブランドカアップの加速化

・「ビワイチ」、「ビワイチ・プラス」の取組を加速
・国内外から誘客し、県内全域の自転車観光周遊を推進
・安全・安心で誰もが楽しめるサイクリング環境の整備
・「ビワイチの日」制定を契機に、県民の自転車散策等を促進

③ ここ滋賀 拠点機能の最大化

・旅行商品の販売・造成支援、旅行クーポン等の発行による滋賀への誘客機能の強化
・商品改善や首都圏での販売促進を通じた県内事業者との連携強化
・WEBやメディア、立地を活用した情報発信強化

滋賀県中小企業活性化推進条例 施行10年に向けて取組の総括・検証